

👚 第4次芦別市食育推進計画 🎓



概要版

☆食育計画とは?

市民一人ひとりが、牛涯にわたって 健全な心身を培い、豊かな人間性を 育むことができるよう、食育基本法に 基づき、「第4次芦別市食育推進計画」 を策定しました。

計画期間:令和6年度から令和10年度まで

食育とは?

様々な経験を通じて「食」に関する知 識と、バランスの良い「食」を選択す る力を身に付け、健全な食生活を実践 できる力を育むことです。

生涯にわたって生きていくうえで食は 大切な営みです。子どもから大人まで、 どの世代にも「食育」が重要です。

■芦別市の健康と食の現状と課題

肥満

- 男性のほうが女性よりも多い
- ・小・中学生は国と比べて 肥満傾向児の割合が高い。



朝食欠食

- 朝食欠食率23.3%
- 20~40代の 欠食率が高い。



子どもから大人きで生活習慣病の予防のためにも食育が大切です!

■基本理念 食べることをとおし 生きる力を身につけ 健やかな心とからだを育む

■基本方針【関係機関等が取り組む食育】

食育取り組み予定一覧





①生涯を通じた心身の 健康を支える食育の推進

- 生活習慣病の発症・重症化の予防
- 適正体重の維持の推進 (肥満・やせの予防)
- 栄養バランスのとれた食生活の普及啓発 (重点:食事の組み合わせ方、減塩、野菜 を食べる、ゆっくりよくかんで食べる)
- 早寝早起き朝ごはんの推進(朝食摂取の 推進、望ましい生活リズムの周知)
- 共食の推進(共食による家庭や地域での コミュニケーションの増加)
- 食育に関する情報の発信
- 食育の日(毎月19日) 食育月間 (毎年6月) の普及啓発
- 食育の実践機会の提供

(重点:食の知識やバランスのよい食を 選ぶ選択力を身につける)

②持続可能な食を 支える食育の推進

- 地産地消の推進
- 郷土料理や行事食の伝承
- 農業体験の実施
- 食品ロス削減の普及啓発



3「新たな日常」や デジタル化に 対応した食育の推進

- SNS等を活用した 効果的な情報発信
- アクセスしやすい 情報発信の構築





■重点目標

健康で豊かな食生活の実践

■目標

現状よりも増加を目指す







適正体重を維持 している市民の増加

朝食を食べる習慣 のある市民の増加

よくかんで食べる 市民の増加

■市民が取り組む食育

ライフステージ (妊娠期・乳幼児期・学齢期・若年期・中年期・高齢期) ごとに食の課題等が異なるため、生涯を通じて取り組むことが大切です。 

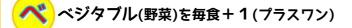
みんなで取り組もう!

家庭で取り組む具体的な食育

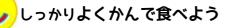
やってみよう!食育チェック

あ 朝10分早起きして朝ごはんを食べよう

┃ しょっぱい味は控えめに









健康と食

□早寝早起き朝ごはん □野菜を食べる ロバランスのよい食事 口適正体重の維持

口よくかんで食べる □減塩

食を楽しむ

口旬を知り味わう 口郷土料理や行事食

食を大切にする

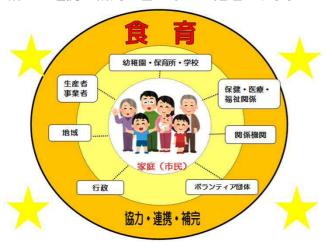
□地産地消

□食品□ス削減

- 口お手伝い □一緒に食べる
- 口食事づくり
- ロマナーを身につける 口食への感謝の気持ち

■食育の推進体制

食育が市民運動となるように家庭を中心に保育所、 幼稚園、学校、地域、生産者、事業者、行政等が 協力・連携・補完し合いながら推進します。



■評価

令和10年度に客観的評価を実施し、 次期計画の策定に向けた検討をします。

「第4次芦別市食育推進計画」の全文は、 芦別市ホームページよりご覧できます。

★アクセスはこちら★





芦別市役所健康推進課健康推進係 0124-27-7365(直通)